



L'Institut Floralties  
Franco-Japonais  
TOKYO PARIS



## パリ日記

今回は寒い2月の開催となりました。でも、航空券もホテルも安く、パリの観光地も人が少ないので混雑してなくて良い時期です。

2月22日（日）

今回は初めて羽田発の飛行機です。エールフランスの直行便なのできっと体も楽なはず。多少の空席もあり、ロングフライトには快適な旅になりそう。

12時間のフライトでパリには夜9時半に到着。さすがに疲れ、明日からの研修に備えてすぐに就寝です。



2月23日（月）

今回の参加者の内、3名は4日前からパリ観光を兼ねて先に到着しています。また、もう一人の方は別便で昨晚到着。今朝、7人が顔を合わせました。ブラブラ歩いてルク先生の教室に向かいます。

思っていたより暖かいパリです。どうも今年は暖冬ようです。緊張の面持ちで研修が始まりました。通訳はいつもの通り、私の高校時代の友人の小泉載里子さん。

1日で2作品を作ります。だんだんと参加者の方の緊張もほぐれてきたようです。





2月24日（火）

今日は朝から雨。傘をさしながら教室に向かいます。今日はどんな作品を作るのでしょうか。ランチはルク先生も一緒に近くのイタリアンレストランです。このレストランはオーナーチェンジでメニューも前回来た時と変りましたが、やはりおいしいレストランです。参加者の方は良く召し上がりますね！太ってしまうのでは・・・。研修後にルク先生のフラワーショップに見学に行きました。とってもおしゃれなお店です。



ルク先生のフラワーショップ



2月25日（水）

最後の1日が始まりました。今日の作品2個で点数が出ます。フランス政府の通し番号がついたディプロマ1級がもらえるか、ドキドキ・・・。今回は皆さんが1級取得できました！おめでとうございます。研修後シャンパンパーティーでお祝いして、今回の研修は終了です。



L'Institut Floralies  
Franco-Japonais

TOKYO PARIS





2月26日（木）

今回の小旅行はブルゴーニュ地方になりました。プライベートカーをチャーターして8人で向かいます。朝は8時に出発、まずはパリ近郊のランジス市場で仕入れをします。日本に無い商品や色使いの美しいもの等、買いたいものばかりですが、帰りのスーツケースの重量制限を考えながらの買い物です。

仕入も終わり、いよいよブルゴーニュに向かって出発します。まずは世界遺産のサント＝マドレーヌ大聖堂を見学。さすがに2月で雨が降っているのですが、大聖堂の参道は我々だけが歩いています。大聖堂の見学もゆっくりと見学ができました。ランチも参道の途中で暖かい食事を取り、寒い日でも元気が出てきます。



サント・マドレーヌ大聖堂

これから、通訳の小泉さんの自宅に遊びに行きます。彼女の自宅がブルゴーニュにあるのです。さあ、到着！水車小屋だった建物を買ったそうで、リノベーションを繰り返してとても素敵なお宅になっています。水車小屋だったので、家の下に小川が流れ、庭の両脇も小川に囲まれていてとても素敵な場所です。

小泉さん宅でお茶をごちそうになり、次はワイン醸造所の見学です。

有機栽培にこだわったワイン醸造所で、12世紀から使っているカーブ（地下でワインを寝かせる場所）も見せて頂きました。

この日、ホテルに帰ったのは夜9時半。お疲れ様でした。

2月27日（金）

この日は終日自由行動です。初めてパリを訪れた方は半日観光。

私のお奨め、クルニュー中世美術館を他の方は訪れました。10世紀から15世紀位までの美術作品が置いてあります。

最後の1日はそれぞれにパリを楽しみ、深夜便で帰国です。

シャルル・ドゴール空港は夜なのにこった返しています。チェックインを済ませゲートに着いたのは搭乗時間20分前。2時間半前に空港に着いたのに・・・。

今日の便は満席だそうです。

2月28日（土）

羽田に予定時間より30分早く到着。18時半です。

参加の皆様、お疲れ様でした。ごゆっくりお休みください。

次回の予定は2017年です。



L'Institut Floralties  
Franco-Japonais

TOKYO PARIS